株式会社シーエイシー

ISMS 情報セキュリティ方針

Information Security Policy

制定：2015 年 4 月 1 日

株式会社シーエイシー
代表取締役 前田 修二

当社はソフトウェア会社として、社会に貢献するシステムづくりをモットーに、お客様の信頼できるパートナーとして、安全で、正確で、便利で、スピーディなシステムをご提供していくことを事業経営の核としています。

セキュリティ面においても絶対的な信頼を得られるよう、事務局を設けて安全管理に努め、当社が扱う全ての情報資産を適切に保護することを目的に、情報セキュリティマネジメントシステムの構築・維持を行ってまいります。

■ 適用組織

本社

■ 適用範囲

・システムコンサルティング
・パッケージソフトの開発およびその販売
・受注によるソフトウェア開発
・ソフトウェア技術者の派遣
・パソコン機器の販売

■ 情報セキュリティ方針

1. 情報セキュリティ規定の遵守
   ・お客様ならびに当社の情報資産を守ることが、当社の最重要課題の一つである。
   ・これらの情報資産を守る手段として、情報セキュリティ規定を定める。
   ・この規定を全社員が理解し遵守するために、役員、従事者に教育や啓蒙を行う。
   ・規定および対策は定期的に検証、評価をし、継続的に改善活動を行う。

2. 情報資産の取り扱い
   ・お客様の情報資産に関しては、当社の事業目的範囲に限定し、適切に管理する。
   ・個人情報の取得に際しては、本人の同意を得て情報資産の一部として適切に管理する。
   ・お客様との機密保持契約に準じ、情報を適切に管理する。

3. 事業継続計画の策定と推進
   ・災害、事故等も含め、緊急事態を想定して事業継続計画を策定し、確実に推進する。

4. 事故対策と予防措置
   ・故意、偶然などの区別なく、情報の漏洩、改鼠、破壊等のリスクを未然に防止する。
   ・事故が発生した場合、事前に定めた手順で原因究明、対策を迅速に実施する。

5. コンプライアンス
   ・業務に関わる全ての情報を保護の対象とし、関連法令および業界基準等を遵守する。

6 サイバーセキュリティと外部連携
   ・テレワーク・リモートワークのセキュリティを遵守する。
   ・取引先・委託先を含むサプライチェーン全体に目を配り、連携先のリスクも適切に管理する。